

１ 社会・治安情勢

- （１）２０２０年１月、ハノイ市近郊ドンタム村において、政府の土地収用を巡って土地住民と警察側との間で衝突が発生し警察官３名が死亡、その場で逮捕された被疑者数名に死刑判決が下されている。

ベトナムでは昨今の著しい経済発展に伴い、国家権力による土地の接收案件が増加し、その補償額等を巡って政府・住民間での争議が頻発している。

- （２）殺人、強盗、薬物関連、人身売買事案など重大凶悪事件の発生や検挙は当地マスコミ媒体などにより日々報道されている。特に違法に入手・製造した拳銃を使用した犯罪がハノイ市内及び周辺部でも散見されている。在留邦人や邦人旅行者からは、スリや置きなどの窃盗を中心とした犯罪被害及び劣悪な交通環境に起因する交通事故の被害などが報告されており、治安・交通状況については十分な注意を要する。
- （３）当地の対日感情を損なう情報には特段接していない。

２ 一般犯罪・凶悪犯罪の傾向

- （１）ハノイ市統計局ホームページに掲載されている記事から、ハノイ市における犯罪発生状況、検挙状況等を抜粋したもの。（２０２１年７月～９月実績。※（ ）内の数値は２０２１年４月～６月実績。）

【刑法犯関係】※コロナ情勢に伴う厳しい社会隔離実施のため大幅減

- ア 刑法犯発生件数 : 638件（830件）
イ 刑法犯検挙人数 : 672人（1308人）

【交通事故関係】

- ア 交通事故発生件数 : 165件（206件）
イ 交通事故死亡者数 : 78人（85人）
ウ 交通事故負傷者数 : 104人（140人）

- （２）邦人被害事案（主なもの）

- ア 屋外や路上などにおいて、配車アプリでタクシーなどを呼ぶために携帯電話を操作中、近寄ってきたバイクに乗った犯人から、手に持っている携帯電話をひったくられる被害が発生している。
- イ 白昼堂々と、交通量の多い市街地において、歩行者のリュックサックの外側ポケットを開披し、財布を盗むとるスリ被害が発生している。

- （３）コロナ規制関連の取締り

ハノイ市公安では、７月以降コロナ関連規制の違反者に対する検挙を強化した。

（対象となった主な違反）

- ・不要不急の外出、公共の場所でのマスク非着用、隔離施設からの脱走等

３ テロ・爆弾事件発生状況

テロ・爆弾事件の発生は認知していない。

４ 誘拐・脅迫事件発生状況

邦人の誘拐・脅迫事件の発生は認知していない。

５ 日本企業の安全に係わる諸問題

日本企業に対する事件やストライキの発生（当館把握分）は認知していない。